整 理 番 号　　2025M-047
補 助 事 業 名　　2025年度　2025年日本国際博覧会への支援　補助事業
補助事業者名　　2025年日本国際博覧会協会

１　補助事業の概要

（１）　事業の目的

本事業は、大阪・関西万博の魅力や取組を国内外に広く発信するとともに、来場促進および機運醸成を図ることを目的とする。具体的には、ライブ映像配信やメディア向け情報発信基盤の整備、公式記録の作成・発信、各種広報ツールの制作・展開、並びに体験型イベントの実施を通じて、多様な主体への効果的な情報提供と参加機会の創出を図るものである。

加えて、本事業により蓄積された情報発信手法や記録、交流の成果を万博のレガシーとして継承することを目的とする。

（２）　実施内容及び成果

①　メディアセンター

万博の様子や賑わいを広く視聴者に伝えるため、万博会場内に５か所、会場を望む万博会場外の建物屋上に　１か所の計６か所にライブ情報カメラを設置した。

また、万博会期中に限り、誰もが視聴することができるようにするため、ライブ情報カメラによる映像を大阪・関西万博公式YouTubeチャンネルにてライブ配信を行った。

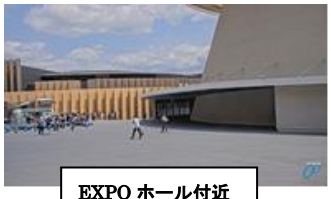
国内外のメディアがアクセスし、取材可能なイベントの情報・スケジュールおよび映像の取得並びに取材中継申請するためのメディア用ポータルサイトを2025年３月に開設した。

〇万博ライブ情報カメラ映像写真（６か所）

東エントランス

西エントランス

シグネチャーパビリオン付近


EXPO ホール付近

万博会場俯瞰

光のひろば～静けさの森

② 公式記録

大阪・関西万博で行われたイベントや発表等を公式記録として撮影・記録し、メディア等へ映像を提供するとともに、週に一回ダイジェスト映像を作成し協会公式YouTubeに掲載した。

また、撮影素材を使用した公式記録映像集を制作した。

〇ダイジェスト映像（会期中28回）

③ ツールノベルティ制作

大阪・関西万博の来場促進を図る広報ツールとして、万博パンフレットを740,000部（日本語：600,000部、英語：40,000部、中国語（簡体字）：20,000部、中国語（繁体字）：20,000部、韓国語：40,000部、フランス語：10,000部、タイ語：10,000部）を印刷。その他、パンフレットを含めた各種広報ツールを配布した。

④ イベント（地方創生SDGsフェスin大阪・関西万博2025）

（https://future-city.go.jp/sdgs/sdgs-fest.html）

地方創生SDGsプラットフォームの事務局を兼ねる内閣府地方創生推進室と連携し、「地方創生SDGsフェス」と題し国民的人気ボードゲーム「桃太郎電鉄」のコンテンツを活用し、誰でも楽しく地方創生SDGsを知り、学ぶことができるイベントを実施した。

〇イベント会場内

⑤　イベント（フューチャーライフヴィレッジ交流イベント）

（https://www.expo2025.or.jp/news/news-20250312-03/）

「未来の暮らし」「未来への行動」をコンセプトとするパビリオン「フューチャーライフヴィレッジ」において、「対話」と「共創」を生み出すイベントを開催。会場参加者（出展者）を中心に各分野の専門家や民間事業者など多様な人々が集い、様々な分野の社会課題について「問い」と「提案」を持ち寄り、よりよい未来の姿を考え（対話）、共に創り出していく共創（co-create）を実現するもの。

〇イベント会場内

２　補助事業に係る成果物

（１）補助事業により作成したもの

①　メディアセンター

・万博会場ライブカメラ映像（６か所）（会期終了に伴い公開停止）

・メディア用ポータルサイト（会期終了に伴い公開停止）

②　公式記録

・公式記録ダイジェスト映像（Youtube）

・公式記録映像集

③　ツールノベルティ

万博パンフレット740,000部

・日本語：600,000部

・英語：40,000部

・中国語（簡体字）：20,000部

・中国語（繁体字）：20,000部

・韓国語：40,000部

・フランス語：10,000部

・タイ語：10,000部

〇万博パンフレット

・日本語

・英語

・中国語（簡体字）

・中国語（繁体字）

・韓国語

・フランス語

・タイ語

④　イベント（地方創生 SDGs フェス in 大阪・関西万博 2025）

・イベントの企画運営

・ステージ上のスクリーン

・展示エリアのボード

⑤　イベント（フューチャーライフヴィレッジ交流イベント）

・イベントの企画運営

・スタッフが使用するエプロン

・EXPO COMMONS 各日の記事

（https://platform-clover.net/user-page/post?type=organization&id=2a744dcd-a108-4021-8a25-ed20a55e6e76）

（２）（１）以外で当事業において作成したもの

なし

３　予想される事業実施効果

①　メディアセンター

ライブ情報カメラおよびメディアポータルの運用は終了したが、本事業を通じて得られたリアルタイム映像配信や情報発信手法、メディア連携のノウハウは、今後の大規模イベントや観光施策に継承・活用されることが期待される。

②　公式記録

本事業により蓄積された公式記録映像やダイジェストコンテンツは、大阪・関西万博の成果や感動を後世に継承する重要なレガシーとなるものである。これらの記録は、万博の開催実績や価値を国内外に発信し続ける資産として活用されるとともに、今後の国際博覧会や大規模イベントにおける企画・運営の参考資料としての役割も期待される。

また、映像コンテンツの継続的な活用により、万博の記憶や魅力を長期的に発信し、大阪・関西の認知度向上といった持続的な波及効果につながることが見込まれる。

③　ツールノベルティ製作

開幕直前期・直後期から閉幕直前まで長期に渡り、広報ツールを公共交通機関、公共施設や商業施設等での掲出やPRイベント等で配布・活用したことで、来場意欲向上のきっかけとなり、万博のチケット購買数の向上にも寄与した。今後、大規模イベント等の開催時における誘致やPRにも、本取り組みを参考として活用することが期待できる。

④　イベント（地方創生SDGsフェスin2025大阪・関西万博）

SDGsや地域課題を体験的に学ぶ機会を提供し、参加者の理解深化と意識醸成を図るとともに、主体的な行動への契機を創出した点に効果がある。

今後は、イベントを通じて得られた気づきや交流が、参加者の継続的な取組や行動変容につながるとともに、関係者間の連携を起点とした新たな取組の創出が期待される。

⑤　イベント（フューチャーライフヴィレッジ交流イベント『ミライ×未来ソーダ』）

パビリオンのテーマである「対話」と「共創」を体現する場の創設し、TEAM EXPO参加者や来場者との交流が生まれた。また著名人が参加するスペシャルデーを期間中に５度実施することで来場者への対話と交流の機会促進・ＦＬＶへの来場促進に寄与した。

また、対話を通じた気づきや学びが参加者の意識変容や行動の契機となるとともに、企業・行政・教育機関等の連携による新たな共創の可能性を生み出す基盤となり、今後の持続的な社会課題解決や価値創造につながることが期待される。

４　事業内容についての問い合わせ先

団 体 名：　公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
（ニセンニジュウゴネンニッポンコクサイハクランカイキョウカイ）
住　　所：　〒559-0034
大阪市住之江区南港北１丁目14番16号
E-mail：　sendzaiseig@expo2025.or.jp
ＵＲＬ：　https://www.expo2025.or.jp/

整 理 番 号　　2025M-048
補 助 事 業 名　　2025年度　2025年日本国際博覧会への支援　補助事業
補助事業者名　　2025年大阪・関西万博プロモーション事業

１　補助事業の概要

（１） 事業の目的

大阪・関西万博の開幕に向けて、全国的な認知度の向上および来場意欲の醸成を図るとともに、入場チケットの販売促進につなげることを目的とする。

具体的には、大阪・関西万博の開幕直前期および開幕直後期といったプロモーションの重点時期において、全国主要駅等の人流が多い場所におけるデジタルサイネージやポスター等のOOH広告を活用し、万博の開催周知およびチケット情報の発信を行う。

あわせて、来場者の体験価値向上および早期来場の動機付けを図るため、来場記念スタンプ等のノベルティを製作・活用し、万博来場に対する興味・関心を高めることで、チケット購入および来場行動の促進を図る。

（２）実施内容

・OOH等での広告展開（有料枠）

大阪・関西万博開幕直前期・直後期のプロモーション重点期等に、全国主要駅を中心にデジタルサイネージ、ポスターへの掲出を行い、万博の開幕周知や入場チケットに関する情報の発信を行った。

・ノベルティ製作

チケット増売に繋がる来場意欲向上を図ることを目的として、早期（４月・５月）来

場記念スタンプを製作した。

２　予想される事業実施効果

全国各地の人通りの多い駅等の場所に、デジタルサイネージやポスターを掲出したことで、開幕直前における万博開幕の呼びかけや会期中における来場意欲向上のきっかけとなり、万博のチケット購買数の向上にも寄与した。今後、大規模イベント等の開催時における誘致やPRにも、本取り組みを参考として活用することが期待できる。

３　補助事業に係る成果物

（１）補助事業により作成したもの

- スタンパー（4月東デザイン×10、4月西デザイン×10、5月前半デザイン×10、5月前半西デザイン×10、5月後半東デザイン×10、5月後半西デザイン×10）
- ディスプレイ×4
- 看板POP×4
- 置台×8
- 印マット×4
- 顔料系インキ60ml×30
- 丸テーブル75ｃｍ×2
- スタンプ用紙一式
- スタンパー（5月前半東デザイン×2、5月前半西デザイン×2、5月後半東デザイン×2、5月後半西デザイン×2）
- 印マット×3
- 丸テーブル75ｃｍ×1
- スタンプ用紙一式

４　事業内容についての問い合わせ先

団 体 名：　公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
（ニセンニジュウゴネンニッポンコクサイハクランカイキョウカイ）

住　　所：　〒559-0034
大阪市住之江区南港北１丁目14番16号
E-mail：　sendzaiseig@expo2025.or.jp
ＵＲＬ：　https://www.expo2025.or.jp/